



作：もくせいの里



第80号



◆CONTENTS◆

- 『理事長コラム』.....②
- 『事業報告』.....③
- 『特集』～各事業所の秋のイベント等の
活動や行事の様子～.....④⑤⑥
- 『表彰関係・職員リレー・ひのきの杜テークカット』...⑦
- 『守る会・ボランティア・寄付
なんでも掲示板・みんなの部屋』.....⑧



【社会福祉法人 すぎのこ会】

<http://suginokokai.or.jp>

Instagramはこちら 
ホームページと併せて、是非ご覧ください。





『信頼してくれた人には応える』



🦋💡🦋💡🦋💡🦋💡🦋💡🦋💡🦋💡 《 理事長 岩崎 俊雄 》

都の職を辞して、妻の故郷である栃木市に新設される知的障害児通園施設に転職することを決めたのは、丁度50年前の昭和46年11月のことでした。当時は障害児にとって就学猶予・免除は当たり前のことでしたが、健常な子ども同様に自宅から通わせて教育を受けさせたい、それが多くの親の願いでした。

その願いに応えるべく、故中江栄一郎氏が立ち上がりました。彼は、多くの皆様の善意に助けられて地道な運動を続けた結果、県内2番目の通園施設の建設が認められました。「当事者の願いを実現するための施設を整備し続ける」という彼の熱意に感動し、右も左もわからない栃木市に転居する決断をしました。

しかし、思い描いていた理想的な施設は、採用内定職員の離脱や整備資金の調達が不可能となったことから、中江氏が退任する事態にまで発展しました。加えて、開園までに時間を要したことから、利用児の加齢問題も浮上してきました。

難問を克服し、多くの保護者が望んだ施設整備を実行するため、すぎのこ会を設立することを決意しました。法人を設立するため、そして設立した後も多くの皆様が本会を支えてくれました。

『信頼してくれた人には応える』、どんなに苦しいときでも、常に自分に言い聞かせてきました。

そんな折に、通園施設の最初からの利用児で、現在は本会の施設を利用している障害者のお母さんから、「亡き夫の遺産の一部を寄附したい」との申し出を頂いたので、お礼方々自宅を訪ねました。立ち話でしたが、昔話や現在の心配事等について話が弾みました。3歳で通園施設を利用した頃の気持ちや、息子さんが50歳代半ばを迎えた現在の心配事等を伺うことができました。

本会は施設整備計画であるアクションプランを策定していますが、現在第5次プランの終盤を迎えています。今期プランについては、「新ひのきの杜」の新築整備を終え、「ひのきの杜共生」の大規模改修工事、追加計画となった「愛晃の杜」の改修工事に着手することが決まっています。残された「すぎのこ」の再編整備計画についても、最終の詰めを行っており、本年度中には着工したいと考えています。

このような状況から、次の第6次プランの策定にも本腰を入れることとし、幹部職員に検討を指示しました。次期プラン期間中に本会創立50周年を迎えることもあり、私自身も、これまでの信頼に応えるため、その内容をどうするか等第6次アクションプラン21の策定に向けた行動を開始したところです。



すぎのこだより No.80号



～2～



事業報告

令和2年度の主な事業報告

I 総括事項

- 1 評議員会(2回)・理事会(6回)・第三者委員会の開催
- 2 経営組織のガバナンスの強化
- 3 事業経営の透明性の向上
- 4 財務規律の強化
- 5 地域における公益的な取組
- 6 法人組織・機能の充実
- 7 内部管理体制の整備
- 8 コンプライアンス体制の構築
- 9 権利擁護、虐待防止、苦情解決等の体制整備
- 10 人材の確保、育成と適切な人事、労務管理

11 地域で支える福祉システムの構築

12 施設・事業所等の基盤整備

13 施設及び事業の適正、公正な経営

※ 12 施設・事業所等の基盤整備の概要

- (1) 新ひのきの杜新築工事請負契約の締結
- (2) 同 建設用地隣接地の購入
- (3) 同 建築設計業務委託契約の締結
- (4) 業務用記録及び請求ソフトウェア整備(もくせいの里)
- (5) 換気・照明設備改修整備(もくせいの里、ひのきの杜共生)
- (6) 空調設備改修整備(愛晃の杜)
- (7) 送迎用等自動車整備(あすなろ・あすひ)

II 社会福祉事業

1 第一種社会福祉事業

- (1) 障害者支援施設「もくせいの里」
- (2) 障害者支援施設「ひのきの杜共生」
- (3) 障害者支援施設「ひのきの杜」
- (4) 特別養護老人ホーム「みずぎの郷」

2 第二種社会福祉事業

- (1) 多機能型事業所「すぎのこ」
- (2) 多機能型事業所「けやきの家」
- (3) 多機能型事業所「愛晃の杜」「のあの杜」

(4) 多機能型事業所「あすなろ」

(5) 多機能型事業所「あすひ」

(6) 多機能型事業所「ひまわり」

(7) 複合型事業所「やまと」

(8) 多機能型事業所「みずほの家」

(9) 共同生活援助事業所「花木木」

(10) 共同生活援助事業所「わたすげ」

(11) 包括支援事業所「すぎのこ」

III 公益事業

1 日中一時支援事業

2 居宅介護支援事業

令和2年度財務諸表

I 貸借対照表

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	982,207	流動負債	269,379
固定資産	4,915,775	固定負債	579,620
		純資産	5,048,983
資産合計	5,897,982	負債・純資産合計	5,897,982

II 事業活動計算書・資金収支計算書

(単位：千円)

資金収支計算書		事業活動計算書	
科目	決算額	科目	決算額
事業活動収入計	2,133,269	サービス活動収益計	2,090,159
事業活動支出計	1,763,640	サービス活動費用計	1,902,133
事業活動資金収支差額	369,629	サービス活動増減差額	188,026
施設整備等収入計	323,118	サービス活動外収益計	43,110
施設整備等支出計	523,348	サービス活動外費用計	20,421
施設整備等資金収支差額	△200,230	サービス活動外増減差額	22,689
その他の活動収入計	301,000	特別収益計	23,205
その他の活動支出計	491,086	特別費用計	37,801
その他の活動資金収支差額	△190,086	特別増減差額	△14,596
当期資金収支差額	△20,687	当期活動増減差額	196,119
前期末資金支払資金残高	853,932	前期繰越活動増減差額	2,254,632
		当期末繰越活動増減差額	2,450,751
		積立金取崩額	281,000
		積立金積立額	475,000
当期末支払資金残高	833,245	次期繰越活動増減差額	2,256,751

※ 端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得ます

各施設の活動・イベント

— もくせいの里 —

秋のイベントといえば近年では大盛り上がりのハロウィンでしょうか。もくせいの里でもすっかり毎年の恒例イベントとなりましたが、皆さんやはりメインイベントはおやつとケーキ！今年も良い思い出ができました。協力していただいた職員の皆さんありがとうございました。

総括主任 梅澤要一

HALLOWEEN



— ひのきの杜 —

秋祭りイベントの代替として「鉄板焼きとフルーツヨーグルト作り」を行いました。天気にも恵まれ、テラスで食べる利用者さんも…！青空の元、焼きたてのお肉や焼きそばを食べて皆さんの笑顔も青空のように輝いていました。フルーツヨーグルト作りでは、利用者の皆さんがフルーツとヨーグルトを混ぜて手作りしました。食欲の秋を楽しみました♪

支援主任 小林真緒



— ひのきの杜共生 —

秋祭りの代替行事としてお家パーティーを開催しました♪初の試みでしたが、8つのグループがそれぞれ食べるものを決めて調理し、ハンバーグやペッパーランチ、ローストビーフ丼など…

たくさんの笑顔のなか、お腹いっぱい美味しい食事を楽しむことができました!(^)!

支援主任 針谷清史



— みすぎの郷 —

みすぎの郷の秋の行事といえば、9月20日の敬老会です！デイ・ユニット毎に準備を行い、準備万端！当日はそれぞれの催し物を楽しまれました。

また、来年100歳を迎えられる入居者様あてに総理大臣・県知事から表彰状をいただいたため、少し早めの表彰式を行わせていただきました！皆様がこれからもご健康で、明るくお過ごしいただけるよう支援させていただきます。

支援主任 砂生香月



— あすなろ —

あすなろミニ運動会を行いました☆借り物競争です!! 紅白どちらが勝つでしょうか?!(療育課) 仮装し、男女に分かれてハロウィンダンスを行いました。音楽が始まると、練習したダンスを全身を使い、とても上手に踊っていました!!(支援課)



— あすひ —

HAPPY HALLOWEEN! 10月20日(水)、ハロウィンパーティーを開催しました。くじを引いてハロウィンの仮装を決めていきます。どんな姿になるのか、衣装袋を開けるまでの楽しみ！登場していく姿を見て、感想を言いあったり、笑いあったり。みんなで楽しむことができました！

支援主任 枝雅紀

